

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在ジッダ日本国総領事館

記入日 2015年12月6日

1. 現地の建設・不動産市場に係る経済情報

該当なし

2. 建設業制度、入札契約制度、不動産業制度の改正動向

該当なし

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	<p>マッカ州知事ハーリド・アル・ファイサル殿下は、ジッダ市公共交通計画促進のため、政府代表者から成る委員会を設立するよう指示し、計画進捗状況調査のための同計画月間報告を公開した。</p> <p>ジッダ市所管の本計画は、450億リヤル相当となり、現在1～2%に留まる公共交通利用量を20年後には30%にまで上昇させるため、ジッダ市北部から南部を繋ぐ地下区間20kmを含む総距離149kmのネットワークを形成する。</p> <p>メトロジッダ社CEO、オサマ・イブラヒム・アブドゥは、本計画は2020年までに作業を終え、2022年に操業を開始する計画であり、現在作業が中断されているアブハル橋は同計画の最も巨大な橋梁の一つで、全長380メートル、幅74.5メートルの大きさに、歩道及び車道を含む8レーンを有し、乗用路線、貨物輸送、海上交通及び湾岸路線に繋がるネットワークを有していると述べた。</p>	11月25日 Arab News 紙

4. その他我が国の建設産業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

該当なし